



東入間警察署管内の特殊詐欺被害件数(暫定値)

※()内は、キャッシュカードを手渡した件数(署調べ)

	1～9月	被害額	内容
富士見市	10件(5件)	約650万円	オレオレ詐欺9件(未遂検挙1件含む)、還付金詐欺1件
ふじみ野市	18件(8件)	約7,650万円	オレオレ詐欺10件、還付金詐欺5件、架空請求2件、融資保証詐欺1件
三芳町	0件	0円	
合計	28件(13件)	約8,300万円	

振り込め詐欺の 現状と対策

電話に対する**新習慣**で

振り込め詐欺を防ごう

新習慣① 電話に出ない

留守番電話や防犯機能付き

電話を活用しましょう。

←もし出てしまったら

新習慣② 電話を切る

どのような内容でも「お金」「キャッシュカード」の話が出たら詐欺を疑いましょう。日ごろから電話を切る文言を用意しましょう(具合が悪いので…)など。

新習慣③ 確認・相談・通報

確認や相談ができる人は被害にあっていません。電話を受けても、すぐに行動しないようにしましょう。

新習慣④ 合言葉を決める

電話だけで家族を見極めることは困難です。合言葉を初めに言ってから話しましょう。

また、必要な人・行政機関などには自分から電話をかける習慣を持ちましょう。

各種犯罪被害の防止について

東入間警察署管内の平成31年1月～令和元年9月の犯罪認知件数は1千393件で、平成30年1～9月と比較して約7.2%減少しました。青色防犯パトロール・町会などによる見守り活動などの自主防犯活動や、街頭防犯カメラ設置などの防犯環境の整備、一人ひとりの防犯意識の高まりが犯罪を減らします。
安心・安全なまちづくりのため、ご理解とご協力をお願いします。

子ども・女性の安全対策

◆子どもの安全

子どもには、常に周囲の安全確認をする習慣、1人にならない工夫、防犯ブザーの用意、助けを求める場所の把握などを伝えましょう。

また、地域の子どもの見守り活動や、登下校時間にあわせて散歩や買い物をするなどの「ながら防犯」も効果的です。

◆女性の

セルフディフェンス

スマートフォンを操作しながらなどの「ながら歩き」は危険です。1人のときは、人・車通りのある道を選び、防犯ブザーなどを活用しましょう。

災害に便乗した犯罪や悪質商法に注意

工事業者を装った者から、「台風の影響で(水道・電気などの)メーターに問題が起きています」などの理由で不要な工事などを迫られ、高額な料金を請求されたとの情報が寄せられています。被害にあわないために、インターフォンやドアチェーンを活用して家に入れない、身分証明書を提示させる、現金を要求されても安易に支払わずに家族と相談するなどの防犯対策をしましょう。

フィッシングによる不正送金の被害が急増

インターネットバンキングを利用した不正送金の被害が急増しています。犯人は、金融機関などを騙ったメールを送信し、添付のURLなどから偽のサイトに誘導して個人情報や口座情報などを入力させることで、被害者の口座から不正送金します。

被害にあわないために、メールに記載されたURLに接続しない、URLなどが正しいか確認するなどの防犯対策をしましょう。

自転車盗難、車上ねらい、ひったくりが多発しています。自転車は施錠する、かごに荷物を放置しない、車道側に荷物を持たないなどの防犯対策をしましょう。